

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 3729

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	勸啓大学		開催方法	■対面 ( )	
				□オンライン (同時・録画・資料提示)	
				□その他 ( )	
	正式科目名 副題	バイオテクノロジー論 (日本語)		配当年次	2
				受入学年	2
	学問分野	番号		名	称
3. 担当教員名	LASSALLE Wolfgang				
4. 単位数	2 単位		5. 開講学期	後期前半	
6. 開講期間 曜日・時間	2023 年 10 月 10 日 (火) ~ 2023 年 11 月 28 日 (火) 火 曜日 9 : 00 ~ 12 : 30				
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 ( ) 2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	勸啓大学学生の履修者が定員上限に達しない範囲で受入		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>地球温暖化や環境破壊による地球環境の悪化に伴い、2030 年ごろには食糧危機に直面すると言われている。この危機を回避するためには、バイオテクノロジーの導入が必須である。持続可能な社会を構築するためには、特に農業分野におけるバイオテクノロジー(緑バイオテクノロジー)の考え方や技術がきわめて重要である。しかしながら緑バイオテクノロジーだけでなく、廃棄物処理(灰色バイオテクノロジー)、再生可能エネルギー(青、緑バイオテクノロジー)、病気の予防(赤バイオテクノロジー)などもまた重要な科目である。また、未来のために新しい産業の方法を考える(白バイオテクノロジー)。バイオテクノロジーはすべての自然科学のコンビネーションである。本科目では、その歴史的発展をフォローし、バイオテクノロジーの倫理を討論し、キャリア開発の選択肢として注目する。</p> <p>本科目では「反転教室」という方法を採用し、講義の前に講師は文献を指定・配布する。講義ではそれに応じてグループディスカッション、レポート、プレゼンテーション、クイズなど様々な方法を行う。</p>				
11. 試験・評価方法					
12. 別途負担費用					
13. その他特記事項					
14. 社会人受講	科目等履修生(単位付与)として受け入れ		可	Ⓐ	
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ		可	Ⓐ	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン(同時・録画・資料)へ変更になる場合があります。